

実践！敬語塾（その2）敬語の種類

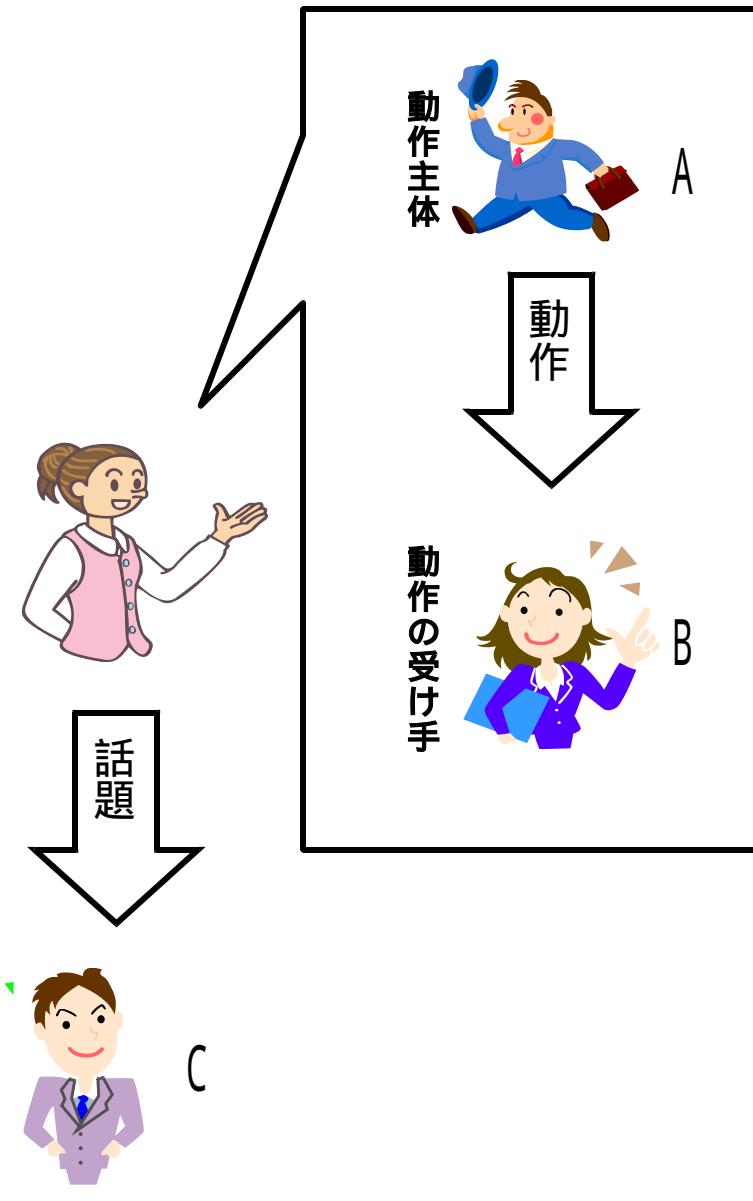
敬語は「P.O.《時（time）》《場所（place）》《場合（occasion）》」また、その三つの条件。」に応じて使えると「大人」とみなされる。また逆に、メチャクチャな敬語を使つてしまつと、知性の穴が開いてしまつ。客商売や、取引相手に対しても敬語を使ふないと、それだけで大きな利益の損失につながつてしまつ。「実践！敬語塾」では、様々なシチュエーションで敬語を使ふように練習しよう。

敬語には「尊敬語」・「謙譲語」・「丁寧語」の三種類がある。

……話し手《書き手》が話題の人物（＝A動作主体）に敬意を表す。

……話し手《書き手》が話題の人物（＝A動作主体）に敬意を表す。

……話し手《書き手》が聞き手（読み手）に直接敬意を表す。



- 「AさんがBさんのところへ行った」（ ）° Aさんへ敬意を表す（ ）語
- 「AさんがBさんへ敬意を表す（ ）語」（ ）° Bさんへ敬意を表す（ ）語
- 「AさんがBさんへ敬意を表す（ ）語」（ ）° ちゃんと敬意を表す（ ）語